

平成 30 年度参加校共同授業「徳島の魅力、徳島で働く」の実施について

平成 30 年 8 月 20 日～23 日、COC+事業の一環として、参加校で連携して開催する共同授業「徳島の魅力、徳島で働く」を実施し、「徳島県の将来ビジョン」と「徳島県で働く・暮らす」の 2 つの観点を学生に伝えることを目的に、地域の様々な分野で活躍する企業や NPO、行政などのリーダーを講師に迎えて、地域社会の将来ビジョンを、さらに地元で活躍する若手 OB、OG から自らのワークライフバランスや仕事のやりがいを語っていただいた。なお、本授業は、複数の参加校の学生が正課の授業として導入して 2 年目となる。また、メイン会場での講義を映像でサテライト会場である海部高等学校、徳島県西部総合県民局の 2 拠点に配信し、大学生スタッフを派遣することで、高校生が受講し、またグループワークができる体制を整えた。

1) 授業日時

平成 30 年 8 月 20 日～23 日

(8 月 23 日午後については、台風 20 号上陸に伴う警報発令により中止した。)

2) 参加人数

	徳島大学	四国大学	文理大学	阿南高専	高校生・一般	合計
8/20am	61	30	21	8	24	144
8/20pm	38	30	17	8	18	111
8/21am	45	27	16	8	29	125
8/21pm	42	25	16	8	25	116
8/22am	38	28	17	8	3	94
8/22pm	42	28	17	8	7	102
8/23am	34	29	17	8	0	88
8/23pm	-	-	-	-	-	-
合計	300	197	121	56	106	780

3) 実施内容

8 月 20 日 (月) [サテライト配信有り]

時間	分類	登壇者
9:30 ~ 11:00	導入「授業の構成と講演テーマの紹介」	山中英生 (徳島大学教授)
11:15 ~ 12:30	特別講演「徳島県の将来ビジョン」	飯泉嘉門 (徳島県知事)
13:30 ~ 14:50	講演①「徳島県の強みと成長産業」	荒木光二郎 ((公財) 徳島経済研究所専務理事)
15:00 ~ 16:30	チームビルディング及びグループワーク	山中英生 (徳島大学教授)

8 月 21 日 (火) [午前まで配信有り]

時間	分類	登壇者
9:30 ~ 10:30	講演②「地域づくりと観光産業」	岡部斗夢 (アクア・チッタ理事/(株)ユニフォーク代表取締役)
10:40 ~ 10:50	質疑応答	岡部斗夢 (アクア・チッタ理事/(株)ユニフォーク代表取締役) 川崎克寛 (徳島大学 COC プラス推進コーディネーター)
11:00 ~ 12:00	パネルディスカッション① 「徳島の地域づくり、観光分野で働く」	(パネリスト) 山上歩美 (西野建設(株)/阿南高専 OG) 柘植竜治 (徳島ヴォルティス(株)ホームタウン推進部リーダー) 井上琢斗 ((株)AWA-RE/徳島大 OB) (ファシリテーター)

		川崎克寛 (徳島大学 COC プラス推進コーディネーター)
12:00 ~ 12:30	グループワーク	川崎克寛 (徳島大学 COC プラス推進コーディネーター)
13:30 ~ 14:30	講演③「地域医療と福祉の仕事」	中村晃子 (健祥会グループ本部長)
14:40 ~ 14:50	質疑応答	中村晃子 (健祥会グループ本部長) 桃井克将 (徳島文理大学講師)
15:00 ~ 16:00	パネルディスカッション② 「徳島の地域医療・福祉分野で働く」	(パネリスト) 川村桃香 (神山町社会福祉協議会/文理大 OG) 橋本友希 (徳島県警・少年補導員/文理大 OG) 間愛結美 (医療法人第一病院精神保健福祉士/文理大 OG) 岡本友里香 (社会福祉法人徳島県身体障害者連合会障害者支援施設眉山園 次長相談支援専門員/文理大 OG) 池住千里 (健祥会グループデイセンター日吉丸/理学療法士) 岡田梨奈 (とくしま健祥会保育園/保育士) (ファシリテーター) 桃井克将 (徳島文理大学講師)
16:00 ~ 16:30	グループワーク	間愛結美 (医療法人第一病院精神保健福祉士/文理大 OG) 桃井克将 (徳島文理大学講師)

8月22日(水)

時間	分類	登壇者
9:30 ~ 10:30	講演④「次世代技術関連産業の展望」	藤崎電機(株)代表取締役 藤崎耕治
10:40 ~ 10:50	質疑応答	藤崎電機(株)代表取締役 藤崎耕治 川崎克寛 (徳島大学 COC プラス推進コーディネーター)
11:00 ~ 12:00	パネルディスカッション③ 「徳島の次世代技術分野で働く」	(パネリスト) 野田由香 ((NPO) チルドリン徳島理事長) 森田孝夫 (ミッド・インターナショナル(株)代表取締役社長/ 四国大 OB) 河井一馬 (自動車整備業 (自営) /工短 OB) 吉田琢巳 (四国化工機(株)/阿南高専 OB) (ファシリテーター) 山中英生 (徳島大学教授)
12:00 ~ 12:30	グループワーク	山中英生 (徳島大学教授)
13:30 ~ 14:30	講演⑤「6次産業化の取組と農林水産業の展望」	乃一圭司 (海部次世代園芸産地創成協議会)
14:40 ~ 15:00	質疑応答	乃一圭司 (海部次世代園芸産地創成協議会) 加渡いづみ (四国大学教授)
15:00 ~ 16:00	パネルディスカッション④ 「6次産業化分野の取組と農林水産業の展望」	(パネリスト) 近藤ルミ ((株)ボン・アーム/藍美容研究家) 瀧川匡人 ((有)榎山農園フィールド課/四国大 OB) 岸村憲作 ((株)アワグラス代表取締役社長) (ファシリテーター) 加渡いづみ (四国大学教授)
16:00 ~ 16:30	グループワーク	加渡いづみ (四国大学教授)

8月24日(木)

時間	分類	登壇者
9:30 ~	グループワーク	山中英生 (徳島大学教授)

12:30		
13:30 ~ 14:30	プレゼン	山中英生 (徳島大学教授)
14:30 ~ 15:30	講評	

4) 授業構成

2コマ連続の講義を基本とし、COC+事業で設定した徳島の未来を創造する産業分野をテーマに、前半に地域リーダーの講演、後半に参加校 OB, OG が登壇するパネルディスカッションを実施した。講演の後には、パネルディスカッションを担当した教員がグループワークを課した。(テーマ別講義 (2 コマ分 180 分) の時間配分)

- ① 地域リーダーによる講義 (60 分)
- ② 質疑応答 (15 分)
- ③ 休憩 (15 分)
- ④ 参加校 OB, OG が登壇するパネルディスカッション (60 分)
- ⑤ グループワーク (30 分)

5) グループワークの内容と成績評価の方法

グループワークでは、講演及びパネルディスカッションの内容を元に、パネルディスカッションでファシリテーターを務めた教員が課した。グルーピングについては、大学が混合するように事務局側で 4~6 名程度に構成した。成績はグループ基礎点 (最終日の発表)、相互評価、自己評価によって評価した。詳細についてはシラバス参照。

(参考) 平成 30 年度コンソーシアム開講科目シラバス (徳島大学版)

【曜日・日時】	夏休み集中講義(平成 30 年 8 月 20 日～23 日)
【授業題目名】	「徳島の魅力、徳島で働く」
【授業の目的】	徳島県の産業面から見た将来ビジョンと地元で働くやりがいや暮らしの楽しさ、メリットなどについて、地域の識者から学び、考え、話し合うことで、将来、就職先としての徳島県の魅力について理解を深める。
【授業の概要】	徳島県内の第一線で活躍するリーダーや県内高等教育機関のOB・OGを講師に迎えて、経験の中から生まれた確信や考え方を語ってもらうと共に、大学生間交流を図りながらのディスカッションやワークショップを通じ、グループで主体的に考え、最終日には見解と提案を行う。
【キーワード】	徳島県 将来ビジョン やりがい 暮らし グループワーク アクティブリスニング
【到達目標】	①徳島の地域文化を理解し、徳島における暮らしの魅力を説明することができる ②徳島の成長力がある産業を理解し、大学での自分の学びとつなげて考えることができる
【授業の計画】	
8/20(月) [午前 (9:30～12:30)]	導入 (会場：徳島大学創成スタジオ 第 1 回：授業の構成と講演テーマの紹介 第 2 回：「徳島県の将来ビジョン」講演者：飯泉嘉門徳島県知事
[午後 (13:30～16:30)]	(会場：徳島大学創成スタジオ) 第 3 回：徳島の未来を語る①：「徳島県の強みと成長産業」 第 4 回：徳島で働く①：「徳島県の雇用と徳島で活躍できる人材」
8/21(火) [午前 (9:30～12:30)]	(サテライト講師 (遠隔地参加) 第 5 回：徳島の未来を語る②：「地域づくり・観光・ICT 産業の仕事」 第 6 回：徳島で働く②：「地域づくりと観光産業」
[午後 (13:30～16:30)]	(サテライト講師 (遠隔地参加) 第 7 回：徳島の未来を語る③：「地域医療と福祉の仕事」 第 8 回：徳島で働く③：「地域医療と福祉の仕事」
8/22(水) [午前 (9:30～12:30)]	(サテライト講師 (遠隔地参加) 第 9 回：徳島の未来を語る④：「次世代技術関連産業の展望」 第 10 回：徳島で働く④：「次世代技術関連産業の展望」
[午後 (13:30～16:30)]	(サテライト講師 (遠隔地参加) 第 11 回：徳島の未来を語る⑤：「6 次産業化の取り組みと農林水産業の展望」 第 12 回：徳島で働く⑤：「6 次産業化分野の取り組みと農林水産業の展望」
8/23(木) [午前 (9:30～12:30)]	第 13 回：総括、グループワーク 第 14 回：総括、グループワーク
[午後 (13:30～15:00)]	総括 (サテライト審査員) 第 15 回：総括、グループワーク
【教科書・参考書】	『徳島が好きになる本(徳島経済研究所著書)』
【成績評価方法・基準】	各回講義の終わりに実施するグループワークと最終日の報告・発表で評価する。
【再試験】	なし
【参考】	グループワークの進め方について ①全ての参加学生は 1 カ所 (仮設定：創成スタジオ) に集まり、スクール形式で講演を聴く。 ②グループワークの際には、机の前後を寄せ、1 つの島とする。 ③最終日に向けたプレゼンテーマは選択式とする。 例 1；徳島の魅力を伝える 例 2；将来、4 つの分野のうち、どの分野で何をしたいかについて発表する ④最終日の発表形式は、A3 用紙にキーワードを記載し行う「ポスターセッション形式」とする。

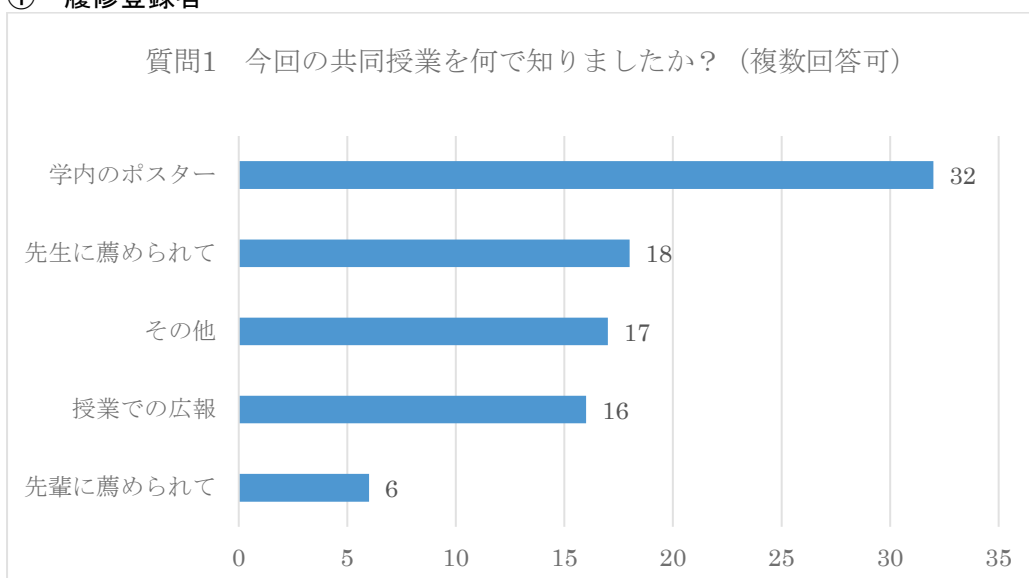
6) 講義の配信方法

映像配信ではトラブルが生じた場合に備え、テレビ会議システム及び Web 上での動画共有サービスの二重の経路で講義を配信体制により、対応した。

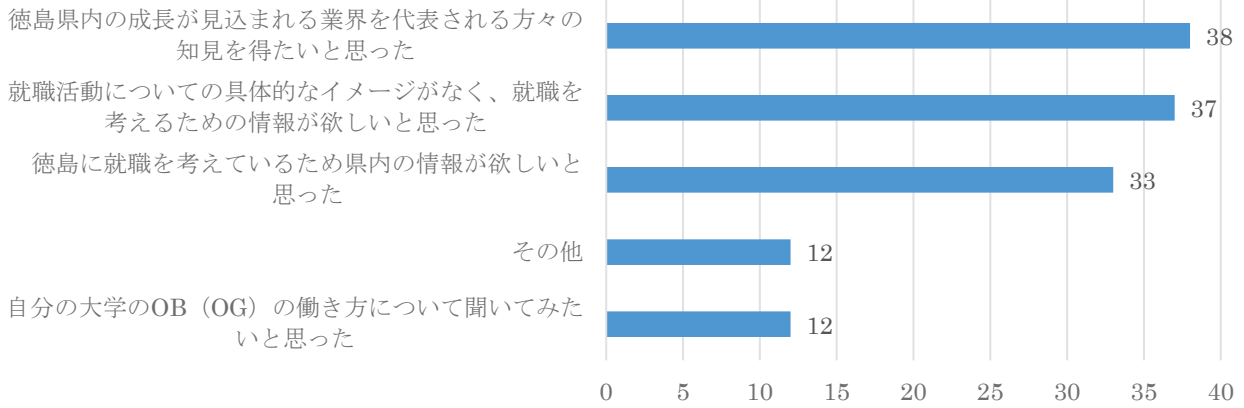
	2017年度 課題	2018年度 対応	2018年度 結果
通信システム	<p>①安価で安定したネットワーク環境のシステム構築</p> <p>②映像・音声の配信システムのトラブル（映像が止まる・乱れる・音声が遅延）へのバックアップ。</p> <p>③サテライト会場で、講義中の動画ファイルの再生を見ることができない。</p> <p>④全ての映像について、他会場の受講生向けに、後日、ネット上で受講できるようにする。</p>	<p>①ネットワークシステム Meeting Plaza を使い、安価で、安定した映像配信を行う。</p> <p>②バックアップ バックアップについて Youtube live 配信を使い、切り替えを行う。</p> <p>③動画ファイル Meeting Plaza で動画の配信を行うことが困難（動画の遅延・映像が荒い）であったため、サテライト会場での動画ファイルの再生タイミングを事前打ち合わせ行い各会場で動画を流す。</p> <p>④その他 Youtube live 配信を行い、ネット上での確認を行える状況を作る。</p>	<p>①ネットワークシステム 映像配信は安定して遅延なく行うことができた。</p> <p>②バックアップ 切り替えを行うことができ、音声・画質ともに良好だった。</p> <p>③動画ファイル サテライト会場側で事前にタイミングを計り動画を流すことができた。</p> <p>また、動画の切り替わりが早い場面では、Youtube live 配信を見ることで動画確認ができた。</p> <p>④その他 Youtube live 配信を行いネット上に記録を残し確認ができる状態にした。</p> <p>⑤サテライト通信 ・PPT・PDF 資料のリアルタイム共有を行うことができた。 ・マイクの集音領域が狭く、音声が拾えずに、サテライト会場に聞こえない場面（パネルディスカッション）があった。 ・サテライト会場における臨場感不足（徳島大学での画角・カメラワーク）</p>
会場システム			<p>・マイクを同時に使うことでハウリング起こすことがあった（マイク機器の組み合わせ）</p>

7) アンケート結果

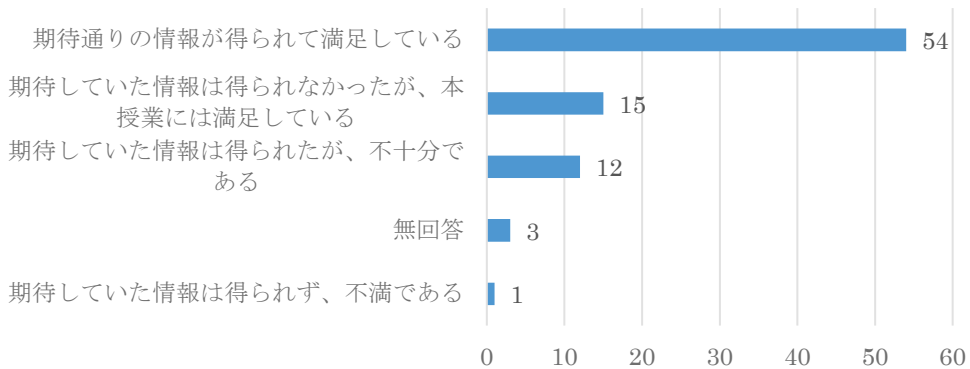
① 履修登録者



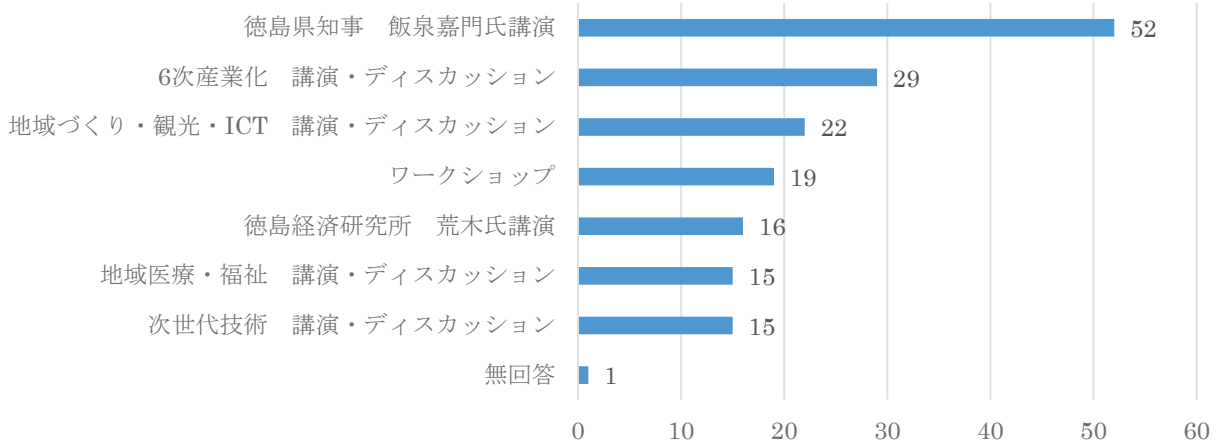
質問2 今回の共同授業にどのようなことを期待して参加されましたか？
(複数回答可)



質問3 期待されていた情報は得られましたか？



質問4 特に満足度の高かった授業は何ですか？ (複数回答可)



質問5 この共同授業について特によかったところを記述してください。(抜粋)

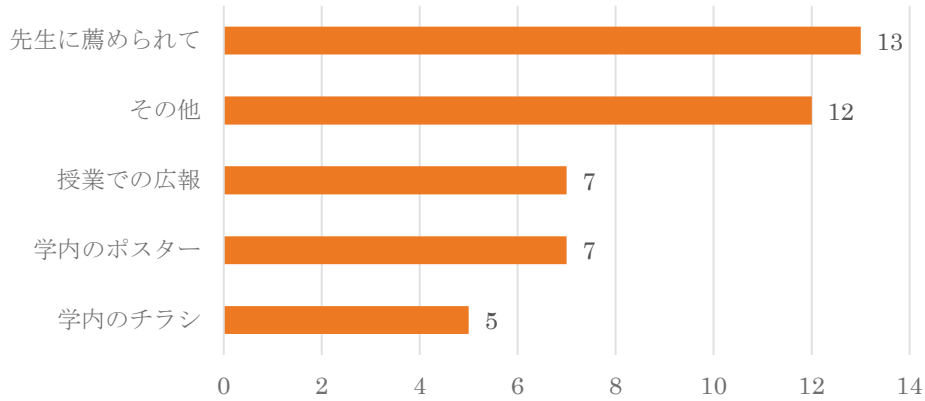
1	自分が学んでいる学問とは別の学問を学んでいる人の考えている事を知って価値観が広がった。自分の学んでいることを生かしてどんな新しいことをできるかを考えたのが自分の為になったと思う。	徳島大・薬学部・2年
2	それぞれの所属する学部によって見方が違い、自分なら思いつかないだろうという発想もあったので良いグループワークができた。	文理大・総合政策学部・2年
3	学生の方とのグループワークでは、学んでいる内容は違っていても繋がっている部分もあり、様々な共通点を今後自分が働く上で活かせる場面が出てくるのではないかと思います。職種も年齢も学校も違ういろいろな方との出会いや意見を聞くことができたという点で良かったと思う。	四国大短期大学部・人間健康科・1年
4	自分は医療の分野だけの情報(見方)だったが、他校の多分野の学生や普段会うことのない社会人の話を聞くことで考え方や価値観が変わり、様々な情報を得ることができた。	四国大・看護学部・3年
5	自分以外の様々な考え方、アイデアに触れることで、自分一人で完結していた考えをさらに広く地域や社会のことまで拡大して考える方法を得たと感じます。	阿南高専・4年
6	徳島という土地に過ごす人々の様々な話を聞くことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。今まで私は徳島という地は資源の少ない場所であると考えていましたが、そんなことはなく徳島にある物を活用しそれを生かした仕事や活動を行えるととても魅力的な場所であるのだと知ることができた。	四国大・看護学部・3年
7	今まで知らなかった徳島の起業などをたくさん知ることができた。将来、徳島の活性化をしたくて魅力を学びに来たが、予想以上に活躍している人がたくさんいて、しかも若い方がたくさんで、すごく尊敬しました。飯泉知事をはじめ、たくさんの方が地域づくりに取り組んでいることが知ることができて本当によかった。	四国大・経営情報学部・1年
8	自分とは異なることを学んでいるからこそその意見や感想を聞くことができた。まだ就職について具体的に考えたことはなかったが、講義に参加する前よりも徳島で働きたいと思うようになった。	徳島大・総合科学部・1年

質問6 この授業について改善してほしいところがあれば記述してください。(抜粋)

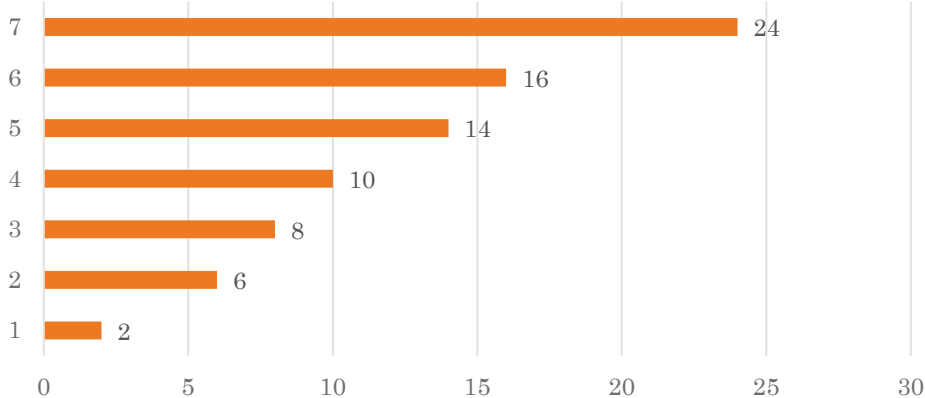
授業構成について	短い時間で一週間ぐらいの期間で開催してほしい。 ディスカッションをもっと増やしてほしい。
グループワークについて	日ごとにチームメンバーを変更・入れ替えすることも考えて欲しい。たくさんの方の意見や知識を聞くチャンスができます。 座学だけではなく、身体を動かすこともしたい。
講演、パネルディスカッションの内容について	6次産業化の講演に水産型を増やしてほしい。
今後の学びを広げるための方法について	講演者の中で連絡を取りたい人の連絡先をその人が講談を終えた後にスクリーンに表示して欲しいです。 HPやQRコードなど、興味を持った人がさらにほりさげやすいよう情報の窓が欲しい。
サテライト配信について	サテライトで共同授業を受けている高校生から質問を待つのではなく、こちらからも高校生の意見をもっと聞くべきだと思う。ツイッターやインスタ、ティックトックなど自分のことや周りのことを発信できるツールを使い、どのようにして全国に世界に徳島の魅力を伝えることができるのか、また高校というほとんどが徳島出身の生徒が思う徳島の魅力についてもっと聞くべきだと思う。
会場設備について	音響設備を整えてほしい。

② 一般参加者

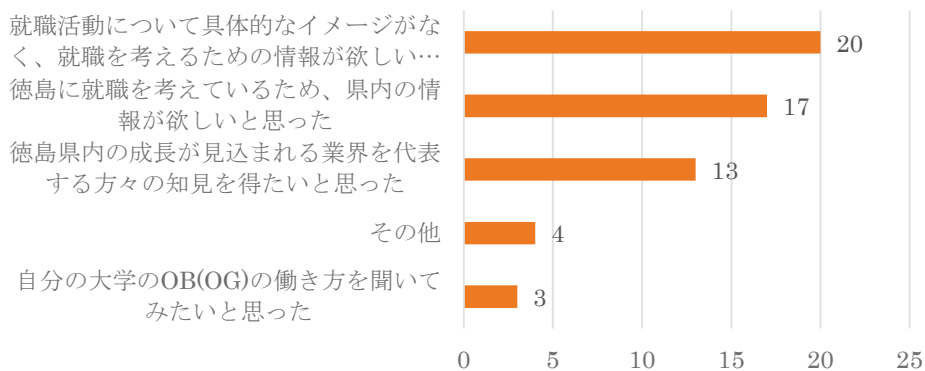
質問1 今回の共同授業を何で知りましたか？（複数回答可）



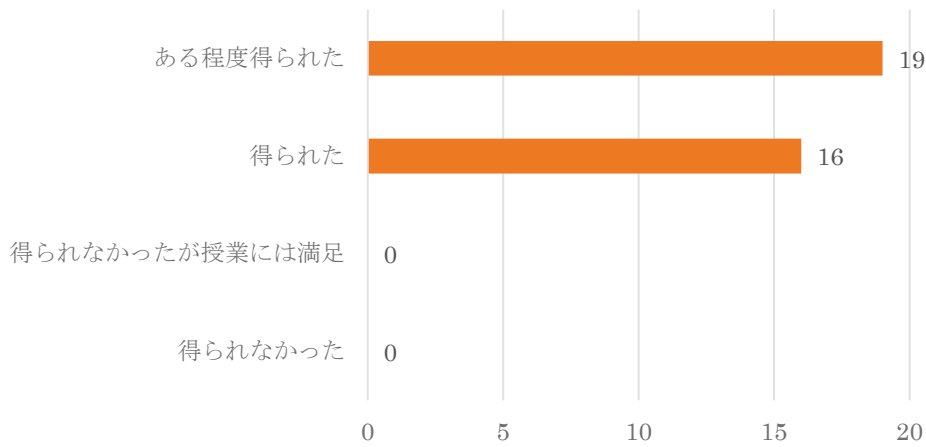
質問2 今回の共同授業では何を受講されましたか？【複数回答可】



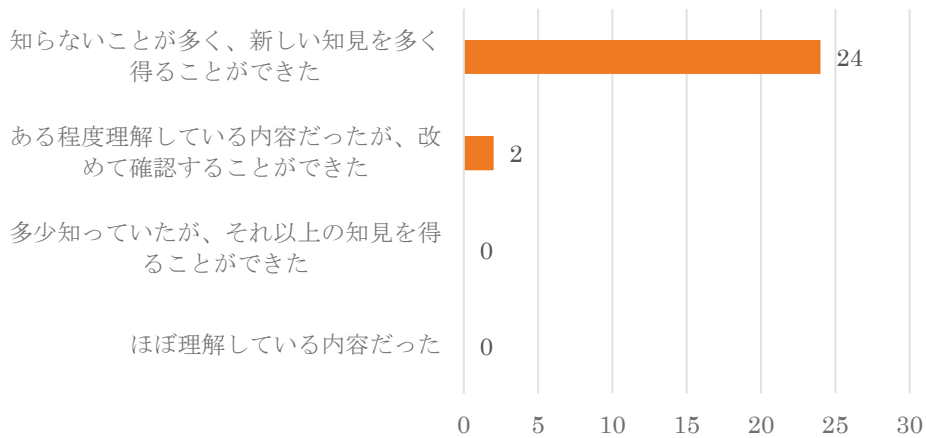
質問3 今回の共同授業にどのようなことを期待して参加されましたか？（複数回答可）



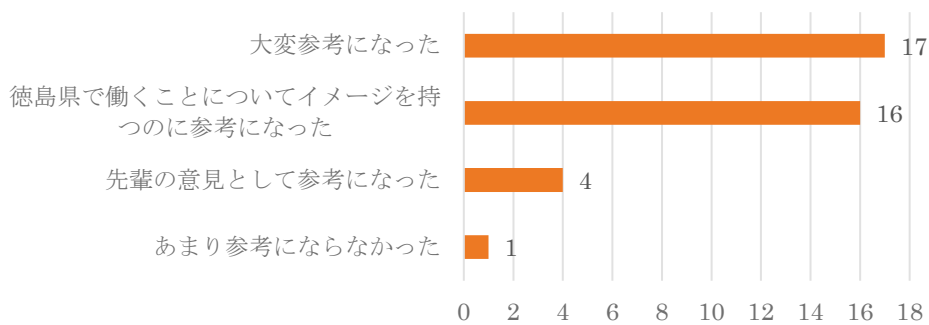
質問4 期待されていた情報は得られましたか？

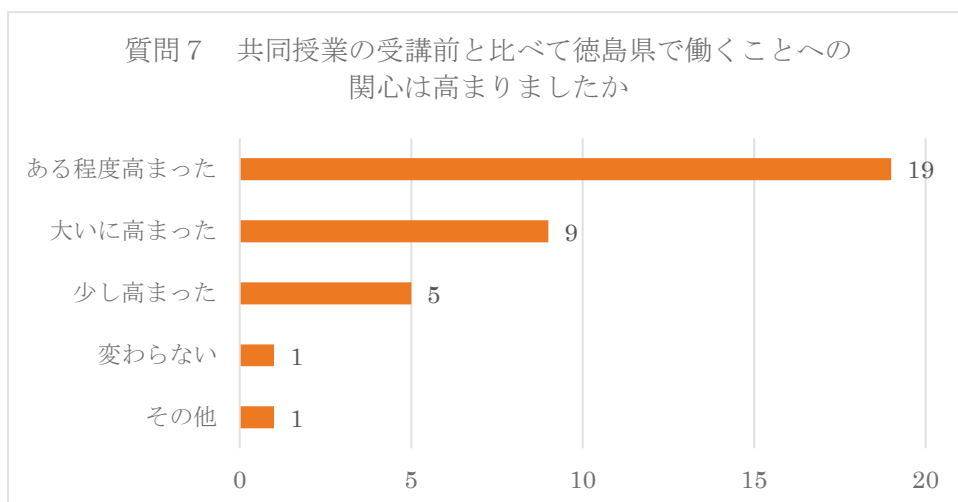


質問5 共同授業を受講して徳島県の産業的な強みや特徴についてどのように感じましたか



質問6 徳島県で働くOB・OGの話は将来を考える上で参考になりましたか





質問8 この共同授業について特によかったところを記述してください。(抜粋)

1	徳島で働こうと思っているので、今回の講演で自分の将来への道幅が広がったように思いました。	新野高校・2年
2	OB、OGによる生の声を聞いた事により、現場で何が起きているのかの生々しい体験を知る事ができた。	徳島大学・3年
3	質問する時間が多くあって理解が深まった。	徳島大学・3年
4	飯泉知事のご講演を聴くことができ良かったです。徳島で行われている事業が知っているものもあれば、知らないものもあり、徳島の魅力を再確認することができました。今回参加することができて良かったです。	城東高校・3年
5	実際に地域づくりの現場で活動している人の話を聞き、地域づくりの生の声を聞くことができ、とても参考になった。	徳島北高校・3年
6	普段話を聞けないような人から貴重な話をきくことができた。	富岡東高校・3年
7	何より具体的なもの（実際進んでいるプロジェクト・県の政策等）を聴くことができイメージができたこと。	徳島大学・3年

8) 会場の様子



特別講演を行う飯泉徳島県知事



質疑応答の様子



パネルディスカッションの様子



グループワークの様子



グループワークの様子



プレゼンの様子